

名張市議会要覧

令和5年度版

名張市議会事務局



市章

名張の「名」を図案化したもので、上部は田園、下部は滝の流れを示し豊かな田園観光を象徴して全体としての安定感と土地的特色と円滑さを示し将来の躍進を物語っています。

名張市民憲章

わたしたち名張市民は、万葉の伝統をいかしつつ時運に即応し勇気と確信をもって、新しい名張市を創るためこの憲章を定めます。

- 一. 清潔で平和なまちをつくりましょう。
- 一. 高く豊かな文化をきずきましょう。
- 一. 明るくあたたかく人をむかえましょう。
- 一. 健康な近代産業をそだてましょう。
- 一. 力をあわせ公正な市政をのばしましょう。

(昭和 39 年 4 月 26 日制定)

市の木

もみじ

赤目四十八滝、香落溪などに多生し、観光地を青葉と紅葉で鮮やかに彩ります。

市の鳥

うぐいす

早春から初夏にかけて、市内のあちこちで美しい声で鳴き、親しまれています。

市の花

ききょう

名張藤堂家の家紋が桔梗であることから縁が深く、秋の山野で清楚な姿を見せてくれます。

沿革

古くより名張は大和の国に隣接し、東西往来の要所として開けました。遠く万葉の昔、当麻真人麻呂の若い妻は、持統天皇に伴って伊勢に旅立った夫の安否を気遣い「わがせこは何処くゆくらんおきつものなばりの山を今日か越ゆるん」（万葉集）の秀歌を記しています。

江戸の初め（1636年）、津の藩主藤堂高虎の養子高吉が名張に移封されてから、現在のまちは、伊勢参りの宿場町としてかたちづかれ、さらに、藤堂氏の城下町として一層発展しました。

明治8年に現在の市街地にあった梁瀬村、平尾村、北出村、南出村が合併して梁瀬村となり、同13年に名張村と改称、同22年に町制を施行して名張町が誕生しました。この頃から商業のまちとしての性格を強め、伊賀・大和の境界における地域経済の中心地としての役割を果たしてきました。

大正11年に伊賀鉄道、さらに昭和5年には参宮鉄道（現在の近畿日本鉄道）が開通するに至り、産業・観光面で飛躍的な発展を遂げました。町はその後、周辺各町村と合併を重ね、昭和29年3月31日、ついに市制を施行することとなり、名張市が誕生しました。

市制発足当時の世帯数は6,161世帯、人口は31,012人で、以後わずかな増減を繰り返していましたが、昭和38年から始まった桔梗が丘の開発を皮切りに住宅開発が進むにつれ人口が増え始め、50年代に入るとさらにその勢いを増し、昭和56年には、人口増加率(7.8%)全国一を記録しました。

その後も人口は増え続け、平成12年には85,000人を超えました。

現在の人口は、減少傾向にあるものの、

愛着を抱き、いつまでも住み続けたい、住み続けることのできるまちを目指し、さまざまな施策を展開しています。

名張市の位置・地勢

三重県の西部、伊賀盆地の西南部に位置し、東西10.6km、南北13.1km面積129.77平方kmで、県土の2.2%を占め、北東部は伊賀市、津市に、他の二方は奈良県に接しています。

また、大阪へは約六十キロメートル、名古屋へは約百キロメートル、鉄道を利用してそれぞれ約60分、約90分で結ばれており、近畿中部両圏域に含まれ、両圏の接点に位置しています。

全体として平坦地が少なく起伏と緑に富んだ自然美豊かな環境条件をつくり出しています。特に、南部地域を中心として山地の多い地勢は、市域の40%弱に当たる47.40平方kmが室生・赤目・青山国定公園及び赤目一志峡県立自然公園に指定されており、赤目四十八滝、香落溪、青蓮寺湖等に代表される風光明媚な景勝地として知られています。

位 置	北緯	34° 37′
	東経	136° 06′
海 抜		225.93 [m]
面 積		129.77 [km ²]
広 ぼう	東西	10,550 [m]
	南北	13,100 [m]

◆市の現況

人口・世帯数の推移

(各年国調)

平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
83,291 人	82,156 人	80,284 人	78,795 人	76,387 人
26,716 世帯	28,334 世帯	29,481 世帯	30,595 世帯	31,466 世帯

<参考> 住民基本台帳人口 (外国人を含む)

令和5年4月1日現在 75,701 人 34,845 世帯

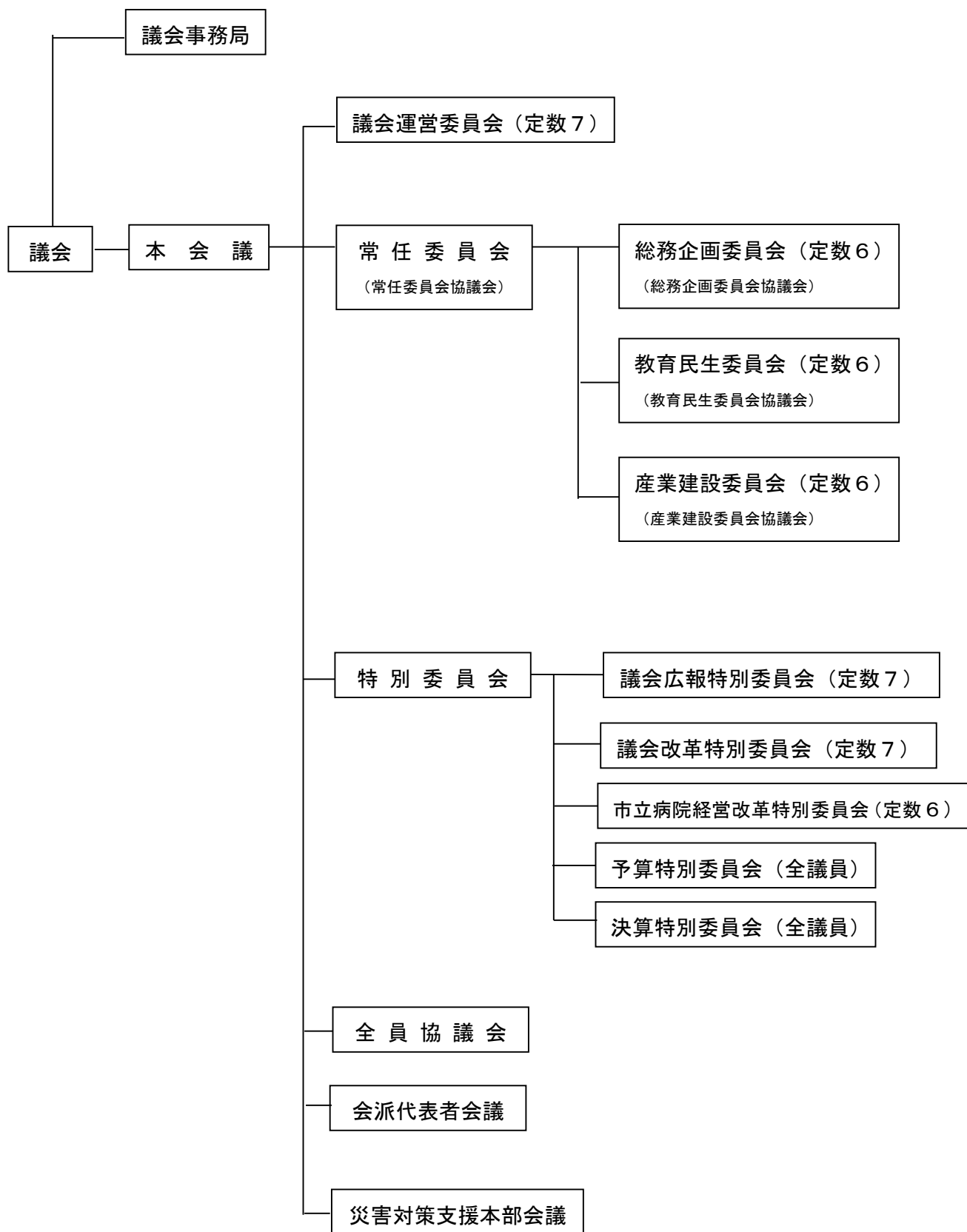
産業別就業人口

(令和 2 年国調)

	総 数 (人)	構成比 (%)
第 1 次産業	850	2.2
第 2 次産業	12,833	33.7
第 3 次産業	24,453	64.1
合 計	38,136	100.0

◆市議会の組織・構成

議会の組織



議員一覧表

【 議 長 】 細 矢 一 宏 (令和5年4月19日就任)

【 副議長 】 坂 本 直 司 (令和5年4月19日就任)

氏名	党派	住所／連絡先
藤 川 美 広	日 本 共 産 党	富貴ヶ丘3番町28番地 51-6282 (FAX 51-6282)
小 林 勝	無 所 属	新町129番地 41-1122 (FAX 48-6808)
坂 本 直 司	無 所 属	桔梗が丘8番町5街区62番地 65-5725 (FAX 65-5725)
木 平 秀 喜	日 本 維 新 の 会	桔梗が丘2番町3街区65番地 48-5550 (FAX 48-5550)
足 立 淑 絵	無 所 属	つつじが丘北5番町83番地 68-3118 (FAX 68-3118)
阪 本 忠 幸	公 明 党	梅が丘南2番町8番地 64-9417 (FAX 64-9417)
山 下 登	無 所 属	緑が丘東80番地 64-1750 (FAX 64-1750)
柏 元 三	無 所 属	桔梗が丘8番町4街区21番地 65-4141 (FAX 65-5850)
富 田 真 由 美	公 明 党	つつじが丘北7番町62番地 68-5676 (FAX 68-5676)
常 俊 朋 子	自 由 民 主 党	つつじが丘北10番町152番地7 68-1358 (FAX 68-1358)
幸 松 孝 太 郎	無 所 属	百合が丘西2番町86番地 63-6774 (FAX 63-6774)
細 矢 一 宏	公 明 党	百合が丘西2番町193番地 64-1813 (FAX 64-1813)
三 原 淳 子	日 本 共 産 党	すずらん台西4番町202番地 68-3552 (FAX 68-3552)
吉 住 美 智 子	公 明 党	すずらん台東1番町236番地 68-9075 (FAX 68-9075)
永 岡 禎	無 所 属	鴻之台3番町72番地 63-5833 (FAX 63-5833)
川 合 滋	自 由 民 主 党	桔梗が丘南2番町2街区5番地 66-4370 (FAX 66-4370)
福 田 博 行	自 由 民 主 党	夏見2496番地 63-7858 (FAX 63-9952)

議員定数

(令和5年4月1日現在)

区分	条例定数	現員数	当選回数							年齢構成			
			1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	40代	50代	60代	70代
人数	18	17	2	2	4	3	2	1	3	2	4	7	4

○最年長 79 歳 ・ 最年少 40 歳 平均 62.6 歳

議員の任期

令和4年4月17日～令和8年4月16日

会派の構成

会派名	人員	氏名
公明党	4	○富田真由美 阪本 忠幸 細矢 一宏 吉住美智子
清風クラブ	4	○坂本 直司 小林 勝 常俊 朋子 福田 博行
自由クラブ	3	○山下 登 木平 秀喜 柏 元三
喜働	3	○川合 滋 足立 淑絵 幸松孝太郎
日本共産党	2	○三原 淳子 藤川 美広
会派に属さない議員	1	永岡 禎

〔○会派代表〕

常任委員会の構成

委員会名	委員名	所管事項
総務企画 5人	◎富田真由美 ○福田博行 木平秀喜 細矢一宏 川合滋	秘書室、危機管理室、総合企画政策室、広報シティプロモーション推進室、行政・デジタル改革推進室、総務部、出納室、市民部（保険年金室の所管に属する事項を除く）、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、消防本部、固定資産評価審査委員会の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属しない事項
教育民生 6人	◎永岡 禎 ○吉住美智子 足立 淑絵 柏 元三 常俊 朋子 三原 淳子	教育委員会、市民部（保険年金室の所管に属する事項）、地域環境部、福祉子ども部、市立病院の所管に属する事項（看護専門学校を含む）
産業建設 6人	◎阪本 忠幸 ○小林 勝 藤川 美広 坂本 直司 山下 登 幸松孝太郎	産業部、都市整備部、上下水道部、農業委員会の所管に属する事項

〔◎委員長 ○副委員長〕

議会運営委員会

氏 名		
◎常俊 朋子（清風クラブ）	○吉住美智子（公明党）	山下 登（自由クラブ）
富田真由美（公明党）	三原 淳子（日本共産党）	川合 滋（喜働）
福田 博行（清風クラブ）		

〔◎委員長 ○副委員長〕

定 数	／	7人
選出方法	／	各会派から選出し、構成員が2～3名までは1名、4名以上は2名
任 期	／	1年

一部事務組合議会議員名簿

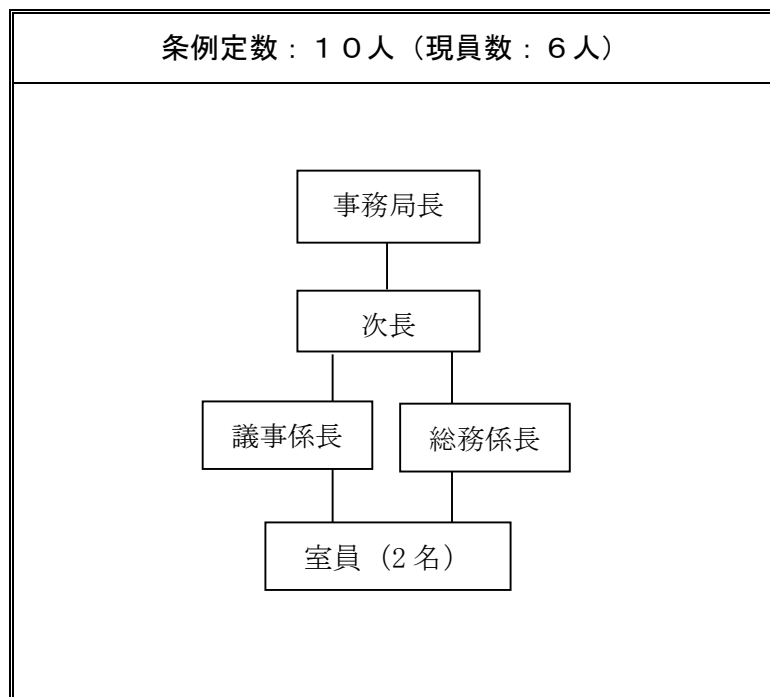
伊賀南部環境衛生組合 議会 (6人)	三重県後期高齢者医療 広域連合議会 (1人)
柏 元三 常俊 朋子 細矢 一宏 三原 淳子 吉住美智子 永岡 禎	細矢 一宏

(人) は名張市選出議員数

各種委員等

職 名	議員名
名張市都市計画審議会委員	小林 勝 足立 淑絵 阪本 忠幸

事務局機構図



議員旅費等

区 分	金 額 (円)
日 当	100 km以上 2,600/日
宿 泊 費	15,100/泊を上限とする
食 事 料 船・飛行機の場合（一夜のみ）	2,600/泊
行政視察費 [議会運営委員会]	50,000/年
行政視察費 [常任委員会]	50,000/年
政務活動費交付金	480,000/年
そ の 他 視 察 費	—
費 用 弁 償	—

議員報酬等

区 分	金 額 (円)	改定年月日
議 長	553,000	平成 31 年 4 月 1 日
副 議 長	476,000	平成 31 年 4 月 1 日
議 員	437,000	平成 31 年 4 月 1 日
委 員 長	—	—
副委員長	—	—
監査委員 [議会選出]	16,500 (日額)	平成 23 年 4 月 1 日
市 長	900,000	平成 27 年 11 月 1 日
副 市 長	690,000	平成 27 年 11 月 1 日
教 育 長	578,000	平成 26 年 4 月 1 日

ただし、議長・副議長・議員については、令和 6 年 3 月まで 5%削減した額)

議員期末手当割合

6 月	$175/100 \times 1.2$
1 2 月	$185/100 \times 1.2$
合 計	$360/100 \times 1.2$

議会開催状況【令和4年】

議会

区 分		会期日数	本会議日数	傍聴者数
定例会	第402回（2月17日～3月10日）	22	7	23
	第404回（6月9日～6月27日）	19	6	46
	第405回（9月2日～9月27日）	26	7	48
	第407回（12月2日～12月20日）	19	6	45
臨時会	第401回（2月3日）	1	1	0
	第403回（4月28日）	1	1	1
	第406回（10月25日）	1	1	2
合 計		89	29	165

委員会

委 員 会 名	会議日数
議会運営委員会	19
常任委員会	
総務企画委員会	5
教育民生委員会	10
産業建設委員会	6
特別委員会	
議会広報特別委員会	16
議会改革特別委員会	7
市立病院経営改革特別委員会	5
予算特別委員会	1
決算特別委員会	2

協議会等

会 議 名	会議日数
全員協議会	7
会派代表者会議	1
常任委員会協議会	
総務企画委員会協議会	4
教育民生委員会協議会	4
産業建設委員会協議会	4

議決状況

区分 年	付議事件									結 果			
	条例市長提出	議員提出	条例・規則	予算	決算認定	事件議決	報告承認	人事案件	意見書・決議	計	可決	修正可決	否決
令和1	40	2	33	11	19	2	7	7	121	121	0	0	121
2	29	4	36	11	12	13	11	8	124	123	0	1	124
3	20	3	45	10	7	5	7	4	101	100	0	1	101
4	18	6	40	10	5	2	7	6	94	93	0	1	94

請願・陳情処理状況

年(受理年)	区 分	受理件数	採 択	不採択	取下げ	備考
令和1	請願・陳情	5	5	0	0	
	要 望	16				
2	請願・陳情	5	4	1	0	
	要 望	12				
3	請願・陳情	4	4	0	0	
	要 望	16				
4	請願・陳情	7	7	0	0	
	要 望	17				

意見書・決議の議決状況（可決分）【令和4年】

件 名	提出会議名	議決年月日
名張市議会の解散決議	第402回定例会	令和4年3月10日
子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書	第405回定例会	令和4年9月27日
教職員定数改善と教育予算拡充を求める意見書	第405回定例会	令和4年9月27日
防災対策の充実を求める意見書	第405回定例会	令和4年9月27日
義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書	第405回定例会	令和4年9月27日
名張川河川改修の早期実施を求める意見書	第405回定例会	令和4年9月27日

◆職員関係

職員数

(令和4年4月現在)

区 分	定 数	実人員
市長の事務部局の職員 (うち病院事業に係る医師・看護師・看護教 員・その他医療技術及び介護関係の職員)	717 (276)	649 (279)
議会事務局の職員	10	6
教育委員会事務局の職員	137	68
選挙管理委員会事務局の職員	—	兼務8
公平委員会事務局の職員	—	兼務3
監査委員事務局の職員	3	3
農業委員会事務局の職員	4	1兼務3
公営企業関係の職員	65	38
消防本部の職員	115	116
伊賀南部環境衛生組合の職員	76	20
合 計	1,127	901 兼務14

職員給料

(令和5年1月1日現在)

	平均給料額	平均年齢
一般行政職	300,086円	44歳0ヶ月
技能労務職	303,030円	47歳5ヶ月

◆財政状況

令和5年度一般会計当初予算【歳入】

款別 / 区分	予算額 千円	比率 %
1 市税	10,044,389	34.3
2 地方譲与税	283,001	1.0
3 利子割交付金	3,200	0.0
4 配当割交付金	60,000	0.2
5 株式等譲渡所得割交付金	70,000	0.2
6 法人事業税交付金	150,000	0.5
7 地方消費税交付金	1,910,000	6.5
8 ゴルフ場利用税交付金	50,000	0.2
9 環境性能割交付金	28,100	0.1
10 地方特例交付金	80,000	0.3
11 地方交付税	6,030,000	20.6
12 交通安全対策特別交付金	8,000	0.0
13 分担金及び負担金	113,410	0.4
14 使用料及び手数料	185,461	0.6
15 国庫支出金	4,407,885	15.1
16 県支出金	2,429,040	8.3
17 財産収入	96,005	0.3
18 寄附金	403,696	1.4
19 繰入金	426,774	1.5
20 繰越金	300,000	1.0
21 諸収入	306,739	1.0
22 市債	1,856,300	6.3
歳入合計	29,242,000	100.0

(注) 端数処理により、款別比率の合計は一致しない場合があります。

市税の内訳

区 分	予 算 額 千円	比 率 %	
市 民 税	個 人	3,772,200	37.6
	法 人	701,400	7.0
固 定 資 産 税	4,856,889	48.4	
軽 自 動 車 税	279,300	2.8	
市 た ば こ 税	434,600	4.3	
合 計	10,044,389	100.0	

歳出

区 分	予 算 額 千円	比 率 %
議 会 費	220,738	0.8
総 務 費	3,470,278	11.9
民 生 費	12,292,522	42.0
衛 生 費	4,277,359	14.6
農 林 水 産 業 費	333,634	1.1
商 工 費	183,850	0.6
土 木 費	2,181,844	7.5
消 防 費	1,435,478	4.9
教 育 費	1,615,410	5.5
災 害 復 旧 費	11,398	0.0
公 債 費	3,169,489	10.8
予 備 費	50,000	0.2
歳 出 合 計	29,242,000	100.0

(注) 端数処理により、比率の合計は一致しない場合があります。

歳出【性質別】

区 分		予 算 額 千円	比 率 %
消 費 的 経 費	人 件 費	4,936,826	16.9
	物 件 費	2,930,736	10.0
	維 持 補 修 費	293,326	1.0
	扶 助 費	7,554,059	25.8
	補 助 費 等	3,862,225	13.2
	そ の 他	151,396	0.5
	小 計	19,728,568	67.5
公 債 費		3,169,489	10.8
積 立 金		678,697	2.3
出 資 金 ・ 貸 付 金		49,432	0.2
繰 出 金		2,886,322	9.9
予 備 費		50,000	0.2
計		26,562,508	90.8
投 資 的 経 費	普 通 建 設 事 業 費	2,678,492	9.2
	災 害 復 旧 事 業 費	1,000	0.0
	計	2,679,492	9.2
歳 出 合 計		29,242,000	100.0

(注) 端数処理により、比率の合計は一致しない場合があります。

○財政指標・健全化判断比率[令和3年度決算]

財政力指数	0.674
経常収支比率	93.8%
実質公債費比率	15.8%
将来負担比率	161.6%

令和5年度特別会計予算【当初】

区 分	予 算 額 千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	5,300
東山墓園造成事業特別会計	57,200
国民健康保険特別会計	8,396,800
介護保険特別会計	7,855,400
後期高齢者医療特別会計	1,974,000
国津財産区特別会計	173

令和5年度企業会計予算【当初】

会 計 名	収 入 千円	支 出 千円
病院事業		
[収益的]	5,098,523	5,426,927
[資本的]	591,429	876,828
水道事業		
[収益的]	1,824,058	2,109,223
[資本的]	1,038,277	1,914,573
下水道事業		
[収益的]	2,708,585	2,838,658
[資本的]	3,252,867	3,796,140

議会要覧 令和5年度版（2023年）

発行年月 令和5年5月

編集発行 名張市議会事務局
